


# 2　歴史・伝統行事

## 1　歴史

| | | |
|---|---|---|
| 弥生時代 | （紀元前 3 世紀～） | |
| | 西日本屈指の集落遺跡百間川遺跡群 | |
| | ※弥生時代の豊かさを物語る遺跡群。岡山県は弥生時代の先進地域 | |
| 古墳時代 | 5 世紀代 | 大和朝廷に並ぶ勢力を持つ「吉備国」による巨大古墳の築造 |
| | | 造山古墳／岡山市（全国第 4 位の規模） |
| | | 作山古墳／総社市（全国第 10 位の規模） |
| 飛鳥時代 | 7 世紀 | 鬼ノ城築城 |
| | | 吉備は備前、備中、備後の 3 国に分割 |
| 奈良・平安時代 | 713 | 備前国の北部を割いて美作国（みまさかのくに）をおく |
| | 1184 | 藤戸の合戦で源氏が平氏を破る |
| 鎌倉・室町・安土桃山時代 | 1573 | 宇喜多直家が岡山城に入り、城下町の建設を始める |
| | 1582 | 羽柴（豊臣）秀吉が高松城を水攻めにする |
| | 1597 | 宇喜多秀家により、天守閣を含む岡山城が完成 |
| 江戸時代 | 1603 | 池田忠継が備前 28 万石を、森忠政が美作 18 万 6 千 5 百石を領する |
| | 1616 | 津山城が完成 |
| | 1670 | 閑谷学校が開校 |
| | 1683 | 備中松山城が完成 |
| | 1700 | 後楽園が一応の完成 |
| | 1850 | 山田方谷、備中松山藩の藩政改革に着手 |
| 明治 | 1876 | 岡山県創立 |
| | 1887 | 石井十次が岡山に孤児院を創設 |
| | 1891 | 山陽鉄道（現在の山陽本線三石～笠岡間）が開通 |
| 大正 | 1917 | 民生委員制度の前身となる「済世顧問制度」を創設 |
| 昭和 | 1930 | 日本初の西洋美術館・大原美術館が開館 |
| | 1953 | 水島臨海工業地帯の造成開始 |
| | 1962 | 第 17 回岡山国体 |
| | 1967 | 第 18 回全国植樹祭 |
| | 1972 | 山陽新幹線の新大阪～岡山間が開通 |
| | 1988 | 新岡山空港が開港、瀬戸大橋開通 |
| 平成 | 2004 | 岡山県立図書館が開館 |
| | 2005 | 晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会 |
| | 2009 | 第 26 回全国都市緑化おかやまフェア |
| | 2009 | 岡山市が政令指定都市へ移行 |
| | 2010 | 第 25 回国民文化祭・おかやま 2010 |
| | 2013 | 美作国建国 1300 年 |
| | 2015 | 第 1 回おかやまマラソン |
| 令和 | 2024 | 第 74 回全国植樹祭 |

## 2　伝統行事

### ①国指定重要無形民俗文化財

**・西大寺の会陽（岡山市）**

毎年 2 月の第 3 土曜日の夜、2 本の宝木（しんぎ）を裸の群衆が奪い合います。別名“裸祭り”と呼ばれています。

**・白石踊（笠岡市）**

源平合戦の戦死者を弔うために始められたとの伝承があります。

一つの音頭で男踊・女踊・笠踊・娘踊の組が異なる踊りをします。

2022 年に「風流踊」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

**・備中神楽（備中地方（総社市、高梁市、新見市、井原市など））**

胴丸太鼓の音に合わせて舞う岡山県の代表的な民俗芸能。高梁市の国学者・西林国橋が、「天の岩戸開き」や「大蛇退治」などの神話を基に創作しました。

**・大宮踊（真庭市）**

蒜山地域で催される素朴で優雅な盆踊り。老若男女が円形に輪を作り、“あおい”“しっし”“まねき”の三種を踊ります。

2022 年に「風流踊」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

### ②県指定重要無形民俗文化財

**・吉備津彦神社の御田植祭（岡山市）**

御斗代（みとしろ）神事と御幡（おはた）献納祭の二つからなり、御斗代神事がお田植え祭りで、御幡献納祭は病害虫除けと悪疫退散の信仰からといわれています。

**・鴻八幡宮祭りばやし（しゃぎり）（倉敷市）**

各町内からのだんじりの進行に合わせて演奏され、「だんぎれ囃子」「祇園囃子」など 7 曲が伝承されています。

**・唐子踊（瀬戸内市）**

疫神社の秋祭りに奉納される踊りで、朝鮮風の衣装を身に付けた 2 人の子供が、異国情緒たっぷりに舞います。

**・横仙歌舞伎（奈義町）**

那岐山山麓地域横仙に古くから伝わる歌舞伎で、囃子や義太夫・役者もすべて地元の保存会の人々で演じられています。

・**誕生寺二十五菩薩練供養（久米南町）**
　法然上人の両親を供養するため元禄 13 年（1700 年）から続いている伝統行事です。
・**二上山護法祭（美咲町）**
　斎戒沐浴した行者（護法実＝ごほうざね）が神懸かりとなって、本堂前の境内を縦横無尽に走り回る奇祭です。

・**加茂大祭（吉備中央町）**
　近郷 8 社から神輿が集まって行われる寄せ宮祭りで、典雅で荘厳な神事絵巻が繰り広げられます。

## ［もっとある県指定重要無形民俗文化財］

（岡山市）
宮内踊
志呂神社御供
建部祭り

（津山市）
髙田神社獅子舞
八幡神社及び物見神社の花祭り
新野まつり

（笠岡市）
大島の傘踊り

（井原市）
糸崎八幡神社・
中山天神社の神事

（総社市）
新本両国司神社の赤米の神饌

（高梁市）
鋤崎八幡神社の秋祭り
松山踊り

（新見市）
太鼓田植
矢戸の蛇神楽

（備前市）
福石荒神社神楽獅子舞

（瀬戸内市）
弘法寺練供養
太刀踊

（真庭市）
吉念仏踊

（美作市）
梶並神社の当人祭
美作町の地下芝居
天曳神社宮原獅子舞

（鏡野町）
布施神社のお田植祭

（久米南町）
バンバ踊
清水寺護法祭

（美咲町）
境神社及び八幡神社の獅子舞

（吉備中央町）
吉川八幡宮当番祭
川合神社夏祭のだし

## 3　国宝

**①絵画**

・「紙本墨画淡彩山水図　雪舟筆」 個人蔵（京都国立博物館保管）
・「絹本著色宮女図（伝桓野王図）」 個人蔵（京都国立博物館保管）

**②工芸品**

・「赤韋威鎧　兜、大袖付　附唐櫃」 岡山県蔵（岡山県立博物館保管）
・「太刀　銘吉房」 林原美術館蔵
・「太刀　銘備前国長船住左近将監長光造」 林原美術館蔵
・「太刀　無銘一文字（山鳥毛）附　打刀拵」
瀬戸内市蔵（備前長船刀剣博物館保管）
・「短刀　無銘正宗（名物九鬼正宗）」 林原美術館保管

**③建造物**

・「吉備津神社本殿及び拝殿」 吉備津神社所有
・「旧閑谷学校講堂」 岡山県所有

## 4　日本遺産

・近世日本の教育遺産群－学ぶ心・礼節の本源－
（備前市）（H27. 認定）
・一輪の綿花から始まる倉敷物語
～和と洋が織りなす繊維のまち～　（倉敷市）（H29. 認定）
・きっと恋する六古窯－日本生まれ日本育ちのやきもの産地－
（備前市）（H29. 認定）
・「桃太郎伝説」の生まれたまち　おかやま
～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～
（岡山市、倉敷市、総社市、赤磐市）（H30. 認定）
・荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
～北前船寄港地・船主集落～
（倉敷市）（H30. 追加認定）（備前市）（R4. 追加認定）（岡山市）（R6. 追加認定）
・知ってる!? 悠久の時が流れる石の島
～海を越え，日本の礎を築いた せとうち備讃諸島～
（笠岡市）（R1. 認定）
・「ジャパンレッド」発祥の地
－弁柄と銅の町・備中吹屋－　（高梁市）（R2. 認定）

もっと見たい方はこちらから！ →
（岡山観光 WEB へ）